



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月7日

上場取引所 大

上場会社名 パウダーテック株式会社

コード番号 5695 URL <http://www.powder-tech.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 隅田 洋

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長

(氏名) 徳重 秀人

TEL 04-7145-5751

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	5,034	5.2	584	△6.7	570	△6.0	308	△11.0
23年3月期第2四半期	4,783	22.5	626	—	606	—	346	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 316百万円 (△10.1%) 23年3月期第2四半期 352百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	20.81	—
23年3月期第2四半期	23.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	9,633	5,980	62.1
23年3月期	9,444	5,811	61.5

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 5,980百万円 23年3月期 5,811百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,650	2.9	1,030	△9.3	1,000	△10.6	530	△13.1	35.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	14,850,000 株	23年3月期	14,850,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	22,794 株	23年3月期	22,294 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	14,827,373 株	23年3月期2Q	14,830,907 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、東日本大震災によるサプライチェーンへの深刻な被害、加えて円高の進行により、依然として景気の先行きへの不透明感が払拭できない状況で推移いたしました。

当社グループの主力製品である電子写真用キャリアの用途は、オフィス用複写機・プリンターの現像剤向けですが、震災と夏期の電力規制の影響により期間中の需要は大きく変動したものの、上期通期では前年同期を上回る増販となりました。

脱酸素剤関連製品は第1四半期において震災による消費低迷などの影響を受けましたが、鉄粉関連製品は震災後のお客様のカイロ増産などから好調に推移しました。これらにより当第2四半期の売上高は前年同期比5.2%増加の5,034百万円となりました。

損益面では、キャリア事業の増販益はありましたが、鉄粉事業の減販損、研究開発費の増加により、連結営業利益は584百万円（前年同期比6.7%減）となりました。

連結経常利益は、570百万円（前年同期比6.0%減）となり、連結四半期純利益は308百万円（前年同期比11.0%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①キャリア事業

当セグメントにおきましては、夏期の電力規制下においてもお客様の注文に迅速に 대응べく操業を行いました結果、売上高は3,659百万円（前年同期比6.3%増）となりました。セグメント利益は電力規制に伴うコストアップ等がありましたが、増販益により780百万円（前年同期比8.3%増）となりました。

②鉄粉事業

当セグメントにおきましては、脱酸素剤関連製品は震災による需要不振などにより第1四半期には減販となりましたが、震災に伴うカイロ用鉄粉の需要増加もあり、全体の売上高は1,374百万円（前年同期比2.4%増）となりました。セグメント利益は生産物流改善等のコストダウンに引き続き努力しましたが、脱酸素剤関連製品の減販損が影響し59百万円（前年同期比40.8%減）となりました。

なお、第1四半期連結会計期間から、組織変更により報告セグメントを変更しておりますが、前連結会計年度の対応する四半期連結累計期間について、変更後の区分方法により作成した数値に基づき、前年同期との比較分析を行っております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ、その他流動資産（預け金）は減少しましたが、売上増に伴う受取手形及び売掛金と棚卸資産の増加により、318百万円増加いたしました。固定資産は、キャリア製品製造設備等の設備投資を行いました、減価償却が進んでいることにより、130百万円減少いたしました。以上により、総資産は188百万円増加し9,633百万円となりました。

負債は、未払法人税等が減少しましたが、支払手形及び買掛金、短期借入金が増加しましたので、20百万円増加し3,653百万円となりました。借入金は前連結会計年度末に比べ200百万円増加し400百万円となっております。

純資産は、利益剰余金の増加により、168百万円増加し5,980百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.6%増加し62.1%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、決算短信発表時点（平成23年5月11日）では開示することが困難としておりましたが、現時点において入手可能な情報や予測に基づき業績予想を行い開示いたしました。詳しくは、本日付で発表しております「業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	360,731	301,661
受取手形及び売掛金	1,102,222	1,403,115
商品及び製品	906,557	1,091,256
仕掛品	869,179	885,688
原材料及び貯蔵品	313,795	373,084
繰延税金資産	159,320	159,536
その他	468,159	280,797
貸倒引当金	△4,300	△822
流動資産合計	4,175,665	4,494,317
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,445,422	3,449,912
減価償却累計額	△2,204,848	△2,252,851
建物及び構築物（純額）	1,240,574	1,197,061
機械装置及び運搬具	6,014,117	6,059,149
減価償却累計額	△4,872,474	△5,049,379
機械装置及び運搬具（純額）	1,141,642	1,009,769
土地	1,860,198	1,860,198
リース資産	1,572,416	1,630,618
減価償却累計額	△993,520	△1,075,426
リース資産（純額）	578,896	555,192
建設仮勘定	165,135	228,441
その他	331,967	340,352
減価償却累計額	△291,761	△298,927
その他（純額）	40,205	41,425
有形固定資産合計	5,026,653	4,892,087
無形固定資産		
その他	1,865	1,865
無形固定資産合計	1,865	1,865
投資その他の資産		
投資有価証券	14,878	15,294
繰延税金資産	195,771	195,565
その他	36,428	40,753
貸倒引当金	△6,818	△6,818
投資その他の資産合計	240,260	244,795
固定資産合計	5,268,778	5,138,748
資産合計	9,444,443	9,633,065

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	986,103	1,204,519
短期借入金	200,000	400,000
リース債務	141,792	136,997
未払金	524,084	412,644
未払法人税等	461,827	242,228
未払事業所税	16,942	8,500
未払消費税等	6,252	26,175
賞与引当金	178,386	195,096
役員賞与引当金	24,000	—
その他	168,076	126,465
流動負債合計	2,707,465	2,752,627
固定負債		
リース債務	437,103	421,119
退職給付引当金	418,836	424,973
役員退職慰労引当金	63,264	48,383
環境対策引当金	5,900	5,900
固定負債合計	925,103	900,375
負債合計	3,632,569	3,653,003
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,557,000	1,557,000
資本剰余金	1,566,000	1,566,000
利益剰余金	2,704,231	2,864,498
自己株式	△6,074	△6,196
株主資本合計	5,821,157	5,981,301
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△515	△267
為替換算調整勘定	△8,767	△972
その他の包括利益累計額合計	△9,282	△1,239
純資産合計	5,811,874	5,980,062
負債純資産合計	9,444,443	9,633,065

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	4,783,235	5,034,111
売上原価	3,549,618	3,803,383
売上総利益	1,233,616	1,230,728
販売費及び一般管理費	607,028	645,958
営業利益	626,588	584,769
営業外収益		
受取利息	4,703	1,548
助成金収入	4,240	8,559
その他	2,780	5,143
営業外収益合計	11,723	15,252
営業外費用		
支払利息	3,192	3,261
為替差損	15,993	13,708
債権売却損	11,060	11,511
その他	1,337	1,217
営業外費用合計	31,583	29,700
経常利益	606,728	570,321
特別利益		
有形固定資産売却益	948	—
特別利益合計	948	—
特別損失		
有形固定資産除却損	16,496	28,048
特別損失合計	16,496	28,048
税金等調整前四半期純利益	591,180	542,273
法人税等	244,589	233,730
少数株主損益調整前四半期純利益	346,591	308,543
四半期純利益	346,591	308,543

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	346,591	308,543
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△659	247
為替換算調整勘定	6,181	7,795
その他の包括利益合計	5,521	8,042
四半期包括利益	352,112	316,585
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	352,112	316,585

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	591,180	542,273
減価償却費	394,738	354,996
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	890	△3,478
賞与引当金の増減額 (△は減少)	28,382	16,710
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△12,000	△24,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	13,174	6,137
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△16,392	△14,881
受取利息及び受取配当金	△4,751	△1,596
支払利息	3,192	3,261
固定資産売却損益 (△は益)	△948	—
有形固定資産除却損	963	19,729
売上債権の増減額 (△は増加)	△206,502	△301,289
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△372,631	△260,999
仕入債務の増減額 (△は減少)	417,826	227,371
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△79,398	19,923
その他	160,003	△95,342
小計	917,727	488,815
利息及び配当金の受取額	4,751	1,596
利息の支払額	△3,281	△3,261
法人税等の支払額	△21,019	△451,497
営業活動によるキャッシュ・フロー	898,177	35,652
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△252,536	△240,432
有形固定資産の売却による収入	1,593	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△250,943	△240,432
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	200,000
短期借入金の返済による支出	△540,000	—
リース債務の返済による支出	△138,199	△80,079
自己株式の取得による支出	△1,026	△121
配当金の支払額	△103,831	△148,277
財務活動によるキャッシュ・フロー	△783,058	△28,477
現金及び現金同等物に係る換算差額	△508	△270
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△136,332	△233,528
現金及び現金同等物の期首残高	1,392,160	791,862
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,255,828	558,334

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	キャリア 事業	鉄粉事業	脱酸素剤 事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	3,441,744	615,575	725,915	4,783,235	—	4,783,235
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	28,656	—	28,656	△28,656	—
計	3,441,744	644,231	725,915	4,811,891	△28,656	4,783,235
セグメント利益	720,190	44,883	55,843	820,916	△194,328	626,588

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△194,328千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△193,322千円及び棚卸資産の調整額△1,006千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	キャリア 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	3,659,777	1,374,334	5,034,111	—	5,034,111
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,659,777	1,374,334	5,034,111	—	5,034,111
セグメント利益	780,194	59,599	839,793	△255,024	584,769

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△255,024千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△253,861千円及び棚卸資産の調整額△1,163千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの変更等に関する事項

前連結会計年度まで、「キャリア事業」、「鉄粉事業」、「脱酸素剤事業」の3つを報告セグメントとしておりましたが、「鉄粉事業」と「脱酸素剤事業」について、平成23年4月1日付で両部門を「鉄粉事業部」として統合し、鉄粉の調達、加工、販売を一貫して行うとともに、人員及び業務の再配分による業務の効率化と技術・人材面でのシナジー効果による研究開発の効率化を図る体制に組織変更いたしました。

したがって、第1四半期連結会計期間より、「キャリア事業」、「鉄粉事業」の2つを報告セグメントとしております。

前連結会計年度の対応する四半期連結累計期間について、変更後の区分方法により作成した報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報は次のとおりであります。

前第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	キャリア事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	3,441,744	1,341,491	4,783,235	—	4,783,235
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,441,744	1,341,491	4,783,235	—	4,783,235
セグメント利益	720,190	100,726	820,916	△194,328	626,588

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△194,328千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△193,322千円及び棚卸資産の調整額△1,006千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損益又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

該当事項はありません。